

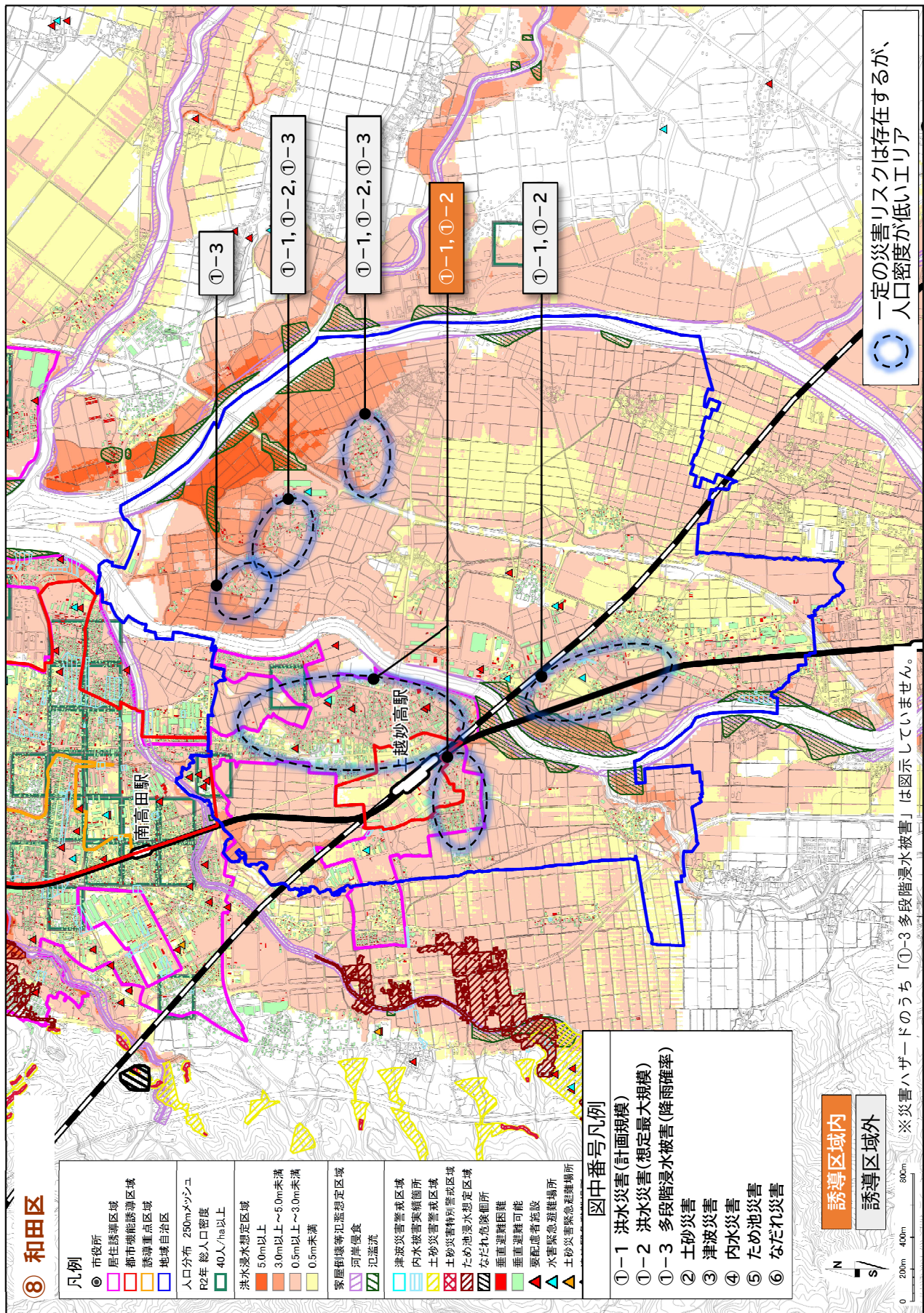


表 災害リスクの整理 (⑧和田区)

災害ハザード	災害リスク	含まれる 誘導区域(*)			
		居	都	重	外
①ー1 洪水災害 (計画規模)	上越妙高駅東部、西部及び区北東部、南部において洪水による浸水被害のおそれがあり、高齢者人口割合が高く垂直避難が困難なエリアが広がり、エリア内に要配慮者施設も立地していることから災害リスクが存在する。	●	●	—	●
①ー2 洪水災害 (想定最大規模)	上記計画規模とほぼ同様のエリアにおいて、浸水深が 0.5m 以上～3.0m 未満に該当し、かつ高齢者人口割合が高く、垂直避難が困難なエリアがあり災害リスクが存在する。 区内を流れる矢代川や区東端を流れる関川の影響により、浸水深 0.5m 以上～3.0m 未満のエリアが区全域に広がり洪水災害のリスクが存在する。	●	●	—	●
①ー3 多段階 浸水被害 (降雨確率)	区北東端部の関川沿いにおいて現況から中長期にかけて浸水深 0.5m 以上の浸水想定区域かつ高齢者人口割合が高いエリアがあり災害リスクが存在する。 浸水深 3.0m 以上となる中低頻度以上の災害リスクは区内には見当たらない。	—	—	—	●
② 土砂災害	災害リスクは存在しない。	—	—	—	—
③ 津波災害	災害リスクは存在しない。	—	—	—	—
④ 内水災害	災害リスクは存在しない。	—	—	—	—
⑤ ため池災害	災害リスクは存在しない。	—	—	—	—
⑥ なだれ災害	災害リスクは存在しない。	—	—	—	—

(*) 居:居住誘導区域、都:都市機能誘導区域、重:誘導重点区域、外:誘導区域外、—:該当なし

【居住誘導区域内の災害リスクについて】

上越妙高駅周辺に指定された居住誘導区域内において、洪水災害に関し浸水区域と高齢者人口割合が高いエリア及び垂直避難困難のエリアがあり災害リスクが存在する。